

市報

やまぐち

11/1
1995年 No.1159

COMMUNICATION PAPER YAMAGUCHI

主な内容

- 公州市の百済文化祭に山口から参加
- 山口しあわせプラザオープン
- 青少年健全育成強調月間

●発行/山口市役所 〒753 山口市亀山町2-1 ☎0839-22-4111 ●編集/企画財政部広報広聴課 ●印刷/森重印刷株式会社

●市民憲章 昭和46年9月1日制定

- 1 自然を大切にし、美しい環境を守りましょう。
- 1 スポーツに親しみ、健康ながらだをつくりましょう。
- 1 互いに助け合い、生活を豊かにしましょう。
- 1 きまりを尊び、良い風習を育てましょう。
- 1 郷土を知り、文化財の愛護につとめましょう。



秋風にコスモスの花ゆれる

梅の名所としても有名な宮野岩杖の道沿いにコスモスの花が秋風にゆられ、見事に咲きました。6年前地元の老人クラブの有志が減反で荒れた農地に種を蒔いたのが始まりで、今年は1ha近くにも広がり、約1kmの道ばたに色とりどりの花が見られます。休みの日には見物や写真撮影に大勢の人が訪れます。山口ふれあい館を少し奥まったここ岩杖は、静かなたたずまいの田園地区で、7月中旬には、ホタルも飛びかうそうです。

■市報やまぐちは再生紙を使用しています。



市の木イチョウ

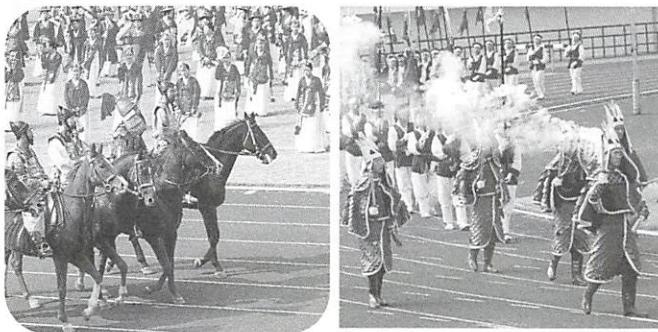


市の花キク

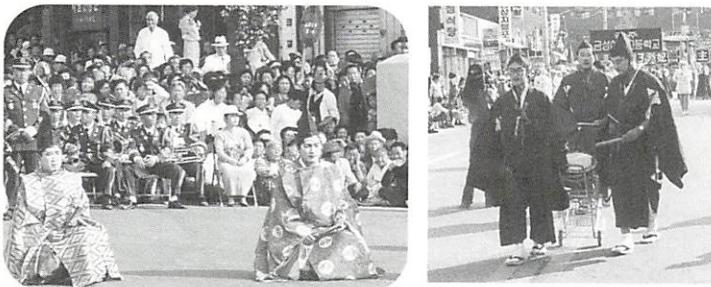


市の花木キンモクセイ

序幕式



文化仮装大行列

百濟王朝の栄華がしのばれる
百濟文化祭

百濟文化祭は韓国の三大文化祭の一つ。百濟の文化と伝統を継承・発展させるため、毎年秋に公州市と扶餘市で交互に開催されるもので、忠清南道最大の行事といわれています。百濟王の追慕式、色鮮やかな衣装による文化仮装大行列、花火大会など七十以上の行事が行われ、華麗な歴史絵巻が繰り広げられます。

特に今年は姉妹都市公州市で行われるため、室町時代に山口を治めた大内氏の始祖が

百濟國聖明王第三王子「琳聖太子」といわれていることから、「琳聖太子故郷へ錦を飾る里がえり時代行列」として特別参加するよう招待されました。

今回山口市から参加したのは、山口商工会議所青年部大人、山口青年会議所大人、市職員二十人の計三十二人。一行は、十月九日早朝に山口を出発、夕方に公州市に到着し、歓迎会に出席。十日の百濟文化祭の本祭(序幕式、文化仮装大行列)に参加、十

一日の文化仮装大行列では、入交知則團長が琳聖太子、ほかに、公家、武家の直垂(ひたれ)素襖(すおう)に男性それぞれ八人、女性七人が女官にふん装。太鼓と鉦(しよう)の音にあわせ、市内をパレードしました。途中、観覧席の近くでは、大勢の見物客に対してもパンフレットも行いました。

琳聖太子が帰ってきた



一日に百濟史跡地を見学し、十二日に帰国しました。

